

平成30年6月20日

各位

不動産投資信託証券発行者名 日本賃貸住宅投資法人
東京都港区新橋六丁目16番12号
代表者名 執行役員 正田 郁夫
(コード番号:8986)
資産運用会社名 株式会社ミカサ・アセット・マネジメント
代表者名 代表取締役社長 東野 豊
問い合わせ先 執行役員経営管理部長 木本 誠 司
Tel. 03-5425-5600

金利スワップ契約締結に関するお知らせ

日本賃貸住宅投資法人(以下「本投資法人」といいます。)は本日、下記のとおり、金利スワップ契約を締結しましたので、お知らせします。

記

I. 金利スワップ契約締結の理由

金利上昇リスクをヘッジするため、平成30年6月22日に借換予定の総額144億円のうち、変動金利で借換予定の134億円に係る支払金利を固定化するものです。

II. 金利スワップ契約の内容

ヘッジ対象:	タームローン BB 号第一ローン(借入の詳細は、平成30年3月19日付プレスリリース「資金の借換えに関するお知らせ」をご参照ください。)
相手先:	株式会社みずほ銀行
想定元本:	4,250 百万円
金利等:	固定支払金利 0.1815% 変動受取金利 基準金利(全銀協1ヶ月日本円 TIBOR)
開始日:	平成30年6月22日
終了日:	平成36年6月24日
支払日:	平成30年7月23日を初回として、以後1ヶ月毎の22日(22日が営業日でない場合はその翌営業日、翌営業日が翌月となる場合には直前の営業日)

(注1) 本金利スワップ契約締結により、本借入に係る利率が実質的に0.6190%で固定されます。

(注2) 基準金利は、各金利計算期間の初日の2営業日前に全国銀行協会が公表する1ヶ月日本円 TIBOR です。なお、全銀協1ヶ月日本円 TIBOR については、一般社団法人全銀協 TIBOR 運営機関のホームページ(<http://www.jbatibor.or.jp/rate/>)でご確認いただけます。(以下、同じです。)

ヘッジ対象:	タームローン BB 号第二ローン(借入の詳細は、平成30年3月19日付プレスリリース「資金の借換えに関するお知らせ」をご参照ください。)
相手先:	野村證券株式会社
想定元本:	4,509 百万円
金利等:	固定支払金利 0.249% 変動受取金利 基準金利(全銀協1ヶ月日本円 TIBOR)
開始日:	平成30年6月22日
終了日:	平成38年3月23日



支払日:	平成 30 年7月 23 日を初回として、以後1ヶ月毎の 22 日(22 日が営業日でない場合はその翌営業日、翌営業日が翌月となる場合には直前の営業日)
------	--

(注1)本金利スワップ契約締結により、本借入に係る利率が実質的に 0.7490%で固定されます。

ヘッジ対象:	タームローン BB 号第三ローン(借入の詳細は、平成 30 年3月 19 日付プレスリリース「資金の借換えに関するお知らせ」をご参照ください。)
相手先:	野村証券株式会社
想定元本:	4,702 百万円
金利等:	固定支払金利 0.259% 変動受取金利 基準金利(全銀協1ヶ月日本円 TIBOR)
開始日:	平成 30 年6月 22 日
終了日:	平成 38 年6月 22 日
支払日:	平成 30 年7月 23 日を初回として、以後1ヶ月毎の 22 日(22 日が営業日でない場合はその翌営業日、翌営業日が翌月となる場合には直前の営業日)

(注1)本金利スワップ契約締結により、本借入に係る利率が実質的に 0.7715%で固定されます。

Ⅲ. 今後の見通し

本金利スワップ契約締結による平成 30 年9月期(平成 30 年4月1日～平成 30 年9月 30 日)及び平成 31 年3月期(平成 30 年 10 月1日～平成 31 年3月 31 日)の運用状況への影響は軽微であり、運用状況の予想の変更はありません。

以上

※本資料の配布先: 兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会
※本投資法人のホームページアドレス: <http://www.jrhi.co.jp/>